

報道関係者各位

2019年11月11日発行

超高速3次元CADの最新版 TopSolid'Design 7.13Jを11月11日に発売

中小企業等経営強化法の即時償却または税額控除に対応

国内4,500社にCAD/CAM/CAEシステムを提供しているコダマコーポレーション株式会社(本社:神奈川県横浜市、代表取締役社長:小玉博幸)は11月11日(月)、超高速3次元CADシステムの最新版である「TopSolid'Design 7.13J」(トップソリッドデザイン)を発売致します。

TopSolid'DesignはフランスのCAD/CAMベンダーであるTOPSOLID社が開発した3次元CADシステムです。従来の3次元CADでは処理できなかった数万点の部品から構成されるアセンブリの設計でも超高速に処理でき、快適なレスポンスを維持できる特徴があります。コダマコーポレーションは、TOPSOLID社の国内総販売元として開発、販売、サポートを行っています。

今回の最新版では、80項目に上る新機能が搭載され、ユーザーの設計効率のさらなる向上を実現する強力なシステムとなっています。なお、中小企業等経営強化法の生産性向上設備に含まれるソフトウェアとして登録済みのため、同法に基づく手続きにより即時償却または税額控除を受けることができます。

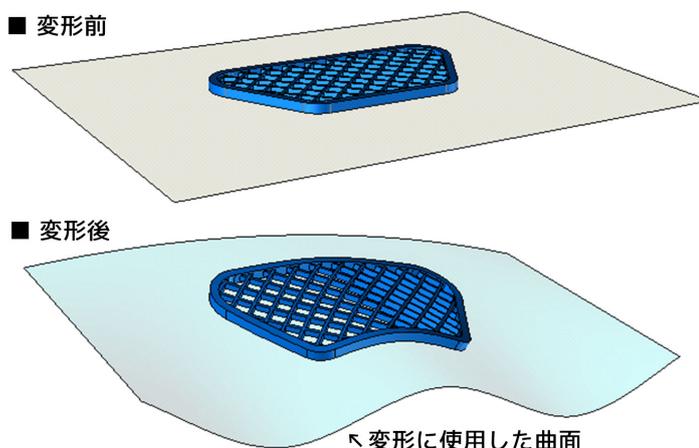
今回発売する最新版「TopSolid'Design 7.13J」の新機能の内、3つを以下にご紹介します。

曲面に沿って製品を変形する新機能

TopSolid'Designは、デザイナーのイメージを製品に忠実に再現するために必要な曲面を作成・編集する機能を備えています。

今回の最新版では、製品の形状を任意の曲面に沿って変形する機能が搭載されました。

あらかじめ歪ませた製品モデルを作成することで、プラスチック金型で射出成形したときの歪みに対応できます。

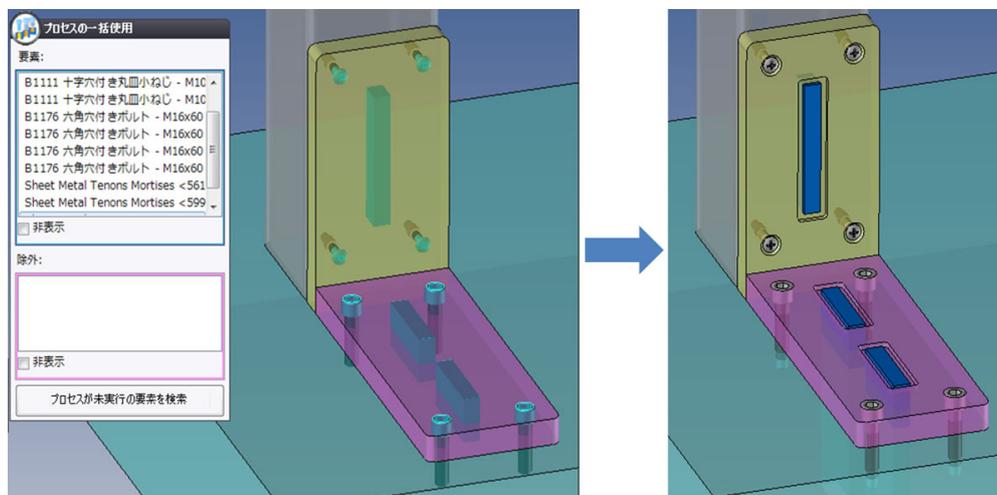


アセンブリ内のボルト類に必要な穴を一括で自動作成する新機能

機械を設計するときにボルトを配置するには穴が必要です。TopSolid'Designではその穴を自動で作成する

機能を持っています。

今回の最新版では、従来1つずつ部品の指定が必要だったのを、複数の部品の穴をまとめて作成できるよう、操作性を改善しました。



穴情報の一覧とボルト類を配置した板金部品

ボルト類の穴が自動で作成された板金部品

内蔵PDMのメジャーリビジョンを正式版から設計中に戻す新機能

TopSolid®Designは、製品情報管理(PDM)システムを内蔵しています。

今回の最新版では、CADデータのメジャーリビジョンを正式版から設計中に戻す機能が搭載されました。これにより、メジャーリビジョンを誤って正式版にしてしまった場合に、設計中に戻して編集することができます。

対応しているOS Windows 10 Pro、Pro for Workstation、Pro for Workstation Plus、Enterprise、Education (64bit)

Windows 8、8.1 Pro、Enterprise (64bit)

Windows 7 Professional、Enterprise、Ultimate SP1以上 (64bit)

価格 990,000円(税別)～

年間のメンテナンス料金を含まない、ソフトウェアライセンス使用权のみの標準価格です。

お問い合わせ窓口

コダマコーポレーション株式会社 事業推進室 中條 貴之

TEL 045-949-1331 FAX 045-949-1515 E-mail bizinfo@kodamacorp.co.jp

URL <http://www.kodamacorp.co.jp/>

- * このプレスリリースに記載された会社名、商品名は、各社の商標、または登録商標です。
- * このプレスリリースに記載された情報は、発表日現在の情報であり、時間の経過または様々な後発事象によって変更される可能性がありますので、あらかじめご了承ください。